

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年2月10日
【四半期会計期間】	第147期第3四半期（自平成21年10月1日至平成21年12月31日）
【会社名】	住友大阪セメント株式会社
【英訳名】	Sumitomo Osaka Cement Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 関根 福一
【本店の所在の場所】	東京都千代田区六番町6番地28
【電話番号】	(03)5211-4500（代表）
【事務連絡者氏名】	管理部経理グループリーダー 起塚 岳哉
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区六番町6番地28
【電話番号】	(03)5211-4500（代表）
【事務連絡者氏名】	管理部経理グループリーダー 起塚 岳哉
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号） 株式会社大阪証券取引所 （大阪市中央区北浜一丁目8番16号）

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、当社の新材料事業部高機能フィルム事業グループにおいて原価計算及び売上計上に関し、不適切な会計処理が行われていたことが判明したことを受けて、取締役社長を委員長とする社内調査委員会を設置し、不適切な会計処理の内容把握、原因及び動機の解明、再発防止策の提案等を行うとともに、当社において他に同様の事例がないことを徹底的に調査し、他には問題がないことを確認いたしました。調査にあたっては、弁護士及びコンサルタント等の外部専門家から適宜助言を受けるなどし、調査の適法性、適正性等の確保に努めました。

当社取締役会は、平成24年2月10日、社内調査委員会から調査結果の報告を受け、売上高、売上原価の修正等必要と認められる訂正を行うことといたしました。

これらの決算訂正により、当社が平成22年2月12日に提出いたしました第147期第3四半期（自平成21年10月1日至平成21年12月31日）に係る四半期報告書の一部を訂正する必要が生じたので、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

1 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

(3) 販売実績

4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 業績の状況

第5 経理の状況

2. 監査証明について

1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(2) 四半期連結損益計算書

第3 四半期連結累計期間

第3 四半期連結会計期間

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

注記事項

(四半期連結損益計算書関係)

(セグメント情報)

事業の種類別セグメント情報

(1株当たり情報)

3【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示している。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第146期 第3四半期連結 累計期間	第147期 第3四半期連結 累計期間	第146期 第3四半期連結 会計期間	第147期 第3四半期連結 会計期間	第146期
会計期間	自平成20年 4月1日 至平成20年 12月31日	自平成21年 4月1日 至平成21年 12月31日	自平成20年 10月1日 至平成20年 12月31日	自平成21年 10月1日 至平成21年 12月31日	自平成20年 4月1日 至平成21年 3月31日
売上高(百万円)	161,897	145,148	57,199	49,471	215,390
経常利益(百万円)	4,698	617	3,300	837	4,363
四半期(当期)純利益又は四半期 純損失()(百万円)	1,019	871	952	507	450
純資産額(百万円)	-	-	122,735	124,337	121,682
総資産額(百万円)	-	-	301,794	306,985	309,465
1株当たり純資産額(円)	-	-	290.92	294.72	288.62
1株当たり四半期(当期)純利益 金額又は四半期純損失金額() (円)	2.44	2.09	2.29	1.22	1.08
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-	-	-
自己資本比率(%)	-	-	40.2	40.0	38.9
営業活動による キャッシュ・フロー(百万円)	9,905	13,102	-	-	17,593
投資活動による キャッシュ・フロー(百万円)	16,922	17,878	-	-	23,191
財務活動による キャッシュ・フロー(百万円)	2,120	106	-	-	8,753
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(百万円)	-	-	17,929	21,092	25,988
従業員数(人)	-	-	2,718	2,858	2,706

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しているので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していない。

2 売上高には、消費税等は含まない。

3 第146期第3四半期連結累計(会計)期間及び第146期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していない。

4 第147期第3四半期連結累計(会計)期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していない。

(訂正後)

回次	第146期 第3四半期連結 累計期間	第147期 第3四半期連結 累計期間	第146期 第3四半期連結 会計期間	第147期 第3四半期連結 会計期間	第146期
会計期間	自平成20年 4月1日 至平成20年 12月31日	自平成21年 4月1日 至平成21年 12月31日	自平成20年 10月1日 至平成20年 12月31日	自平成21年 10月1日 至平成21年 12月31日	自平成20年 4月1日 至平成21年 3月31日
売上高(百万円)	161,897	145,077	57,199	49,406	215,390
経常利益(百万円)	4,698	561	3,300	824	4,363
四半期(当期)純利益又は四半期 純損失()(百万円)	1,019	903	952	514	450
純資産額(百万円)	-	-	122,735	124,305	121,682
総資産額(百万円)	-	-	301,794	306,927	309,465
1株当たり純資産額(円)	-	-	290.92	294.65	288.62
1株当たり四半期(当期)純利益 金額又は四半期純損失金額() (円)	2.44	2.17	2.29	1.23	1.08
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-	-	-
自己資本比率(%)	-	-	40.2	40.0	38.9
営業活動による キャッシュ・フロー(百万円)	9,905	13,102	-	-	17,593
投資活動による キャッシュ・フロー(百万円)	16,922	17,878	-	-	23,191
財務活動による キャッシュ・フロー(百万円)	2,120	106	-	-	8,753
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(百万円)	-	-	17,929	21,092	25,988
従業員数(人)	-	-	2,718	2,858	2,706

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しているため、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していない。

2 売上高には、消費税等は含まない。

3 第146期第3四半期連結累計(会計)期間及び第146期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していない。

4 第147期第3四半期連結累計(会計)期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していない。

第 2 【事業の状況】

1 【生産、受注及び販売の状況】

(1) 生産実績

当第 3 四半期連結会計期間における生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次の通りである。

(訂正前)

事業の種類別セグメントの名称	金額(百万円)	前年同期比(%)
セメント事業	13,078	79.6
鉱産品事業	1,482	108.5
建材事業	726	100.9
光電子・新材料事業	<u>2,069</u>	<u>73.2</u>
合計	17,357	81.4

(注) 1 金額は、製造原価ベースである。

2 上記の金額には、消費税等は含まれていない。

(訂正後)

事業の種類別セグメントの名称	金額(百万円)	前年同期比(%)
セメント事業	13,078	79.6
鉱産品事業	1,482	108.5
建材事業	726	100.9
光電子・新材料事業	<u>2,144</u>	<u>75.9</u>
合計	17,432	81.7

(注) 1 金額は、製造原価ベースである。

2 上記の金額には、消費税等は含まれていない。

(3) 販売実績

当第3四半期連結会計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次の通りである。

(訂正前)

事業の種類別セグメントの名称	金額(百万円)	前年同期比(%)
セメント事業	40,870	86.8
鉱産品事業	2,011	84.5
建材事業	2,958	98.1
光電子・新材料事業	<u>2,242</u>	<u>65.0</u>
不動産・その他事業	1,388	109.0
合計	<u>49,471</u>	<u>86.5</u>

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれていない。

2 主な相手先別の販売実績及び総販売実績に対する割合については、当該割合が100分の10以上となる取引先が存在しないため、省略した。

(訂正後)

事業の種類別セグメントの名称	金額(百万円)	前年同期比(%)
セメント事業	40,870	86.8
鉱産品事業	2,011	84.5
建材事業	2,958	98.1
光電子・新材料事業	<u>2,177</u>	<u>63.1</u>
不動産・その他事業	1,388	109.0
合計	<u>49,406</u>	<u>86.4</u>

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれていない。

2 主な相手先別の販売実績及び総販売実績に対する割合については、当該割合が100分の10以上となる取引先が存在しないため、省略した。

4【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1)業績の状況

(訂正前)

当第3四半期連結会計期間のわが国経済は、主要各国の積極的な政策対応を受けて持ち直してきた感はあるものの、国内設備投資の減少や雇用情勢の悪化など、依然として厳しい状況で推移した。

セメント業界においては、官公需が公共事業予算の縮小等により引き続き減少したことに加え、景気悪化により民需も低調に推移したことから、当第3四半期連結会計期間のセメント国内需要は、前年同期に比べ16.8%減の11,644千トンとなった。この結果、輸出分を含めた国内メーカーの総販売数量は、前年同期に比べ13.3%減の14,349千トンとなった。

このような情勢の中で、当社グループは、セメント事業においては、販売価格の改善に取り組むとともに、補修費等の生産コストの削減にも注力した。セメント以外の事業分野においては、既存製品の拡販や新製品の市場投入を行うなど、事業拡大に努めた。また、循環型社会構築への貢献や環境負荷低減にもグループ全体で積極的に取り組んできた。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間の売上高は、49,471百万円と前年同期に比べ7,728百万円の減収、経常利益は、837百万円と前年同期に比べ2,463百万円の減益となった。四半期純損失についても、507百万円と前年同期に比べ1,459百万円の減益となった。

事業の種類別セグメント別の概況は、次の通りである。

1 セメント事業

セメント国内需要の減少により、売上高は、40,870百万円と前年同期に比べ6,210百万円（13.2%）の減収となった。営業利益は、販売価格の改善や補修費等のコスト削減に努めたが、セメント販売数量減少の影響を補うことができず、1,364百万円と前年同期に比べ1,633百万円（54.5%）の減益となった。

2 鉱産品事業

骨材販売数量の減少や採掘数量減少等によるコスト悪化により、売上高は、2,011百万円と前年同期に比べ368百万円（15.5%）の減収となり、損益も15百万円の営業損失と前年同期に比べ142百万円の悪化となった。

3 建材事業

第3四半期連結会計期間より栗本コンクリート工業株式会社が建材部門の連結対象となったが、新設工事向け製品や地盤改良工事の減収等により、売上高は、2,958百万円と前年同期に比べ55百万円（1.9%）の減収となり、損益は3百万円の営業損失と前年同期に比べ87百万円の悪化となった。

4 光電子・新材料事業

光電子事業については、光通信用部品の販売価格下落や円高の影響により、減収減益となった。

新材料事業については、半導体製造装置用部品の販売減少により、減収、損益悪化となった。

この結果、光電子・新材料事業の売上高は、2,242百万円と前年同期に比べ1,207百万円（35.0%）の減収となり、営業損失は、362百万円と前年同期に比べ268百万円の悪化となった。

5 不動産・その他事業

ソフトウェアの販売増加等により、売上高は、1,388百万円と前年同期に比べ114百万円（9.0%）の増収となり、営業利益は、268百万円と前年同期に比べ69百万円（35.0%）の増益となった。

(訂正後)

当第3四半期連結会計期間のわが国経済は、主要各国の積極的な政策対応を受けて持ち直してきた感はあるものの、国内設備投資の減少や雇用情勢の悪化など、依然として厳しい状況で推移した。

セメント業界においては、官公需が公共事業予算の縮小等により引き続き減少したことに加え、景気悪化により民需も低調に推移したことから、当第3四半期連結会計期間のセメント国内需要は、前年同期に比べ16.8%減の11,644千トンとなった。この結果、輸出分を含めた国内メーカーの総販売数量は、前年同期に比べ13.3%減の14,349千トンとなった。

このような情勢の中で、当社グループは、セメント事業においては、販売価格の改善に取り組むとともに、補修費等の生産コストの削減にも注力した。セメント以外の事業分野においては、既存製品の拡販や新製品の市場投入を行うなど、事業拡大に努めた。また、循環型社会構築への貢献や環境負荷低減にもグループ全体で積極的に取り組んできた。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間の売上高は、49,406百万円と前年同期に比べ7,793百万円の減収、経常利益は、824百万円と前年同期に比べ2,476百万円の減益となった。四半期純損失についても、514百万円と前年同期に比べ1,466百万円の減益となった。

事業の種類別セグメント別の概況は、次の通りである。

1 セメント事業

セメント国内需要の減少により、売上高は、40,870百万円と前年同期に比べ6,210百万円（ 13.2% ）の減収となった。営業利益は、販売価格の改善や補修費等のコスト削減に努めたが、セメント販売数量減少の影響を補うことができず、1,360百万円と前年同期に比べ1,637百万円（ 54.6% ）の減益となった。

2 鉱産品事業

骨材販売数量の減少や採掘数量減少等によるコスト悪化により、売上高は、2,011百万円と前年同期に比べ368百万円（ 15.5% ）の減収となり、損益も15百万円の営業損失と前年同期に比べ143百万円の悪化となった。

3 建材事業

第3四半期連結会計期間より栗本コンクリート工業株式会社が建材部門の連結対象となったが、新設工事向け製品や地盤改良工事の減収等により、売上高は、2,958百万円と前年同期に比べ55百万円（ 1.9% ）の減収となり、損益は4百万円の営業損失と前年同期に比べ87百万円の悪化となった。

4 光電子・新材料事業

光電子事業については、光通信用部品の販売価格下落や円高の影響により、減収減益となった。

新材料事業については、半導体製造装置用部品の販売減少により、減収、損益悪化となった。

この結果、光電子・新材料事業の売上高は、2,177百万円と前年同期に比べ1,272百万円（ 36.9% ）の減収となり、営業損失は、371百万円と前年同期に比べ276百万円の悪化となった。

5 不動産・その他事業

ソフトウェアの販売増加等により、売上高は、1,388百万円と前年同期に比べ114百万円（ 9.0% ）の増収となり、営業利益は、268百万円と前年同期に比べ69百万円（ 34.9% ）の増益となった。

第5【経理の状況】

2. 監査証明について

(訂正前)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第3四半期連結会計期間（平成20年10月1日から平成20年12月31日まで）及び前第3四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表並びに当第3四半期連結会計期間（平成21年10月1日から平成21年12月31日まで）及び当第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けている。

(訂正後)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第3四半期連結会計期間（平成20年10月1日から平成20年12月31日まで）及び前第3四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表並びに当第3四半期連結会計期間（平成21年10月1日から平成21年12月31日まで）及び当第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けている。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出しているが、訂正後の四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けている。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,365	26,258
受取手形及び売掛金	3 41,788	42,237
有価証券	0	0
商品及び製品	7,155	7,480
仕掛品	3,202	3,006
原材料及び貯蔵品	9,720	11,580
繰延税金資産	2,309	1,533
短期貸付金	298	377
その他	2,331	2,062
貸倒引当金	279	230
流動資産合計	87,893	94,306
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	148,956	143,316
減価償却累計額	95,247	91,865
建物及び構築物(純額)	53,708	51,450
機械装置及び運搬具	363,070	346,349
減価償却累計額	301,852	290,459
機械装置及び運搬具(純額)	61,217	55,889
土地	40,169	39,137
建設仮勘定	3,461	15,891
その他	31,620	27,258
減価償却累計額	16,353	15,190
その他(純額)	15,267	12,067
有形固定資産合計	173,825	174,438
無形固定資産		
のれん	1 157	405
その他	3,997	5,740
無形固定資産合計	4,155	6,145
投資その他の資産		
投資有価証券	32,550	25,433
長期貸付金	1,369	1,453
繰延税金資産	1,052	1,015
その他	6,664	7,287
貸倒引当金	524	615
投資その他の資産合計	41,111	34,575
固定資産合計	219,092	215,159
資産合計	306,985	309,465

(単位:百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3 22,858	27,487
短期借入金	32,998	33,116
1年内返済予定の長期借入金	8,249	7,613
1年内償還予定の社債	-	10,000
未払法人税等	633	856
繰延税金負債	12	13
賞与引当金	1,003	2,056
その他	<u>11,591</u>	13,758
流動負債合計	<u>77,348</u>	94,902
固定負債		
社債	27,000	22,000
長期借入金	59,729	54,767
繰延税金負債	<u>8,090</u>	5,399
退職給付引当金	1,085	828
役員退職慰労引当金	273	315
その他	9,121	9,570
固定負債合計	<u>105,299</u>	92,881
負債合計	<u>182,648</u>	187,783
純資産の部		
株主資本		
資本金	41,654	41,654
資本剰余金	31,084	31,084
利益剰余金	<u>43,716</u>	45,426
自己株式	1,939	1,926
株主資本合計	<u>114,515</u>	116,238
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,275	4,025
為替換算調整勘定	36	35
評価・換算差額等合計	<u>8,238</u>	3,989
少数株主持分	1,583	1,454
純資産合計	<u>124,337</u>	121,682
負債純資産合計	<u>306,985</u>	309,465

(訂正後)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,365	26,258
受取手形及び売掛金	3 41,714	42,237
有価証券	0	0
商品及び製品	7,183	7,480
仕掛品	3,202	3,006
原材料及び貯蔵品	9,707	11,580
繰延税金資産	2,309	1,533
短期貸付金	298	377
その他	2,331	2,062
貸倒引当金	279	230
流動資産合計	87,834	94,306
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	148,956	143,316
減価償却累計額	95,247	91,865
建物及び構築物(純額)	53,708	51,450
機械装置及び運搬具	363,070	346,349
減価償却累計額	301,852	290,459
機械装置及び運搬具(純額)	61,217	55,889
土地	40,169	39,137
建設仮勘定	3,461	15,891
その他	31,620	27,258
減価償却累計額	16,353	15,190
その他(純額)	15,267	12,067
有形固定資産合計	173,825	174,438
無形固定資産		
のれん	1 157	405
その他	3,997	5,740
無形固定資産合計	4,155	6,145
投資その他の資産		
投資有価証券	32,550	25,433
長期貸付金	1,369	1,453
繰延税金資産	1,052	1,015
その他	6,664	7,287
貸倒引当金	524	615
投資その他の資産合計	41,111	34,575
固定資産合計	219,092	215,159
資産合計	306,927	309,465

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3 22,858	27,487
短期借入金	32,998	33,116
1年内返済予定の長期借入金	8,249	7,613
1年内償還予定の社債	-	10,000
未払法人税等	633	856
繰延税金負債	12	13
賞与引当金	1,003	2,056
その他	11,589	13,758
流動負債合計	77,346	94,902
固定負債		
社債	27,000	22,000
長期借入金	59,729	54,767
繰延税金負債	8,065	5,399
退職給付引当金	1,085	828
役員退職慰労引当金	273	315
その他	9,121	9,570
固定負債合計	105,275	92,881
負債合計	182,622	187,783
純資産の部		
株主資本		
資本金	41,654	41,654
資本剰余金	31,084	31,084
利益剰余金	43,684	45,426
自己株式	1,939	1,926
株主資本合計	114,483	116,238
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,275	4,025
為替換算調整勘定	36	35
評価・換算差額等合計	8,238	3,989
少数株主持分	1,583	1,454
純資産合計	124,305	121,682
負債純資産合計	306,927	309,465

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
売上高	161,897	145,148
売上原価	128,967	117,616
売上総利益	32,929	27,531
販売費及び一般管理費	27,507	25,702
営業利益	5,421	1,828
営業外収益		
受取利息	73	57
受取配当金	1,254	621
持分法による投資利益	6	5
その他	435	568
営業外収益合計	1,769	1,253
営業外費用		
支払利息	1,651	1,628
その他	840	836
営業外費用合計	2,492	2,465
経常利益	4,698	617
特別利益		
固定資産売却益	181	222
投資有価証券売却益	17	314
貸倒引当金戻入額	82	25
その他	16	1
特別利益合計	297	563
特別損失		
固定資産除却損	965	569
固定資産売却損	1	2
投資有価証券評価損	1,128	87
貸倒引当金繰入額	72	-
減損損失	68	12
賃貸先 生コン工場閉鎖損	-	1,829
その他	10	2
特別損失合計	2,248	2,503
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失 ()	2,748	1,322
法人税、住民税及び事業税	1,383	543
法人税等調整額	307	992
法人税等合計	1,690	449
少数株主利益又は少数株主損失 ()	38	1
四半期純利益又は四半期純損失 ()	1,019	871

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	161,897	145,077
売上原価	128,967	117,563
売上総利益	32,929	27,514
販売費及び一般管理費	27,507	25,741
営業利益	5,421	1,772
営業外収益		
受取利息	73	57
受取配当金	1,254	621
持分法による投資利益	6	5
その他	435	568
営業外収益合計	1,769	1,253
営業外費用		
支払利息	1,651	1,628
その他	840	836
営業外費用合計	2,492	2,465
経常利益	4,698	561
特別利益		
固定資産売却益	181	222
投資有価証券売却益	17	314
貸倒引当金戻入額	82	25
その他	16	1
特別利益合計	297	563
特別損失		
固定資産除却損	965	569
固定資産売却損	1	2
投資有価証券評価損	1,128	87
貸倒引当金繰入額	72	-
減損損失	68	12
賃貸先 生コン工場閉鎖損	-	1,829
その他	10	2
特別損失合計	2,248	2,503
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	2,748	1,378
法人税、住民税及び事業税	1,383	543
法人税等調整額	307	1,016
法人税等合計	1,690	473
少数株主利益又は少数株主損失()	38	1
四半期純利益又は四半期純損失()	1,019	903

【第3四半期連結会計期間】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	57,199	49,471
売上原価	44,664	39,365
売上総利益	12,534	10,106
販売費及び一般管理費	9,198	8,871
営業利益	3,336	1,234
営業外収益		
受取利息	28	13
受取配当金	872	171
持分法による投資利益	9	14
その他	149	236
営業外収益合計	1,060	435
営業外費用		
支払利息	560	546
為替差損	320	-
その他	215	286
営業外費用合計	1,095	832
経常利益	3,300	837
特別利益		
固定資産売却益	156	195
投資有価証券売却益	-	258
貸倒引当金戻入額	14	5
その他	0	0
特別利益合計	172	458
特別損失		
固定資産除却損	574	108
固定資産売却損	-	0
投資有価証券評価損	995	32
貸倒引当金繰入額	27	-
賃貸先 生コン工場閉鎖損	-	1,829
その他	6	0
特別損失合計	1,603	1,970
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	1,869	674
法人税、住民税及び事業税	373	157
法人税等調整額	514	305
法人税等合計	888	147
少数株主利益又は少数株主損失()	28	19
四半期純利益又は四半期純損失()	952	507

(訂正後)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	57,199	49,406
売上原価	44,664	39,303
売上総利益	12,534	10,102
販売費及び一般管理費	9,198	8,880
営業利益	3,336	1,221
営業外収益		
受取利息	28	13
受取配当金	872	171
持分法による投資利益	9	14
その他	149	236
営業外収益合計	1,060	435
営業外費用		
支払利息	560	546
為替差損	320	-
その他	215	286
営業外費用合計	1,095	832
経常利益	3,300	824
特別利益		
固定資産売却益	156	195
投資有価証券売却益	-	258
貸倒引当金戻入額	14	5
その他	0	0
特別利益合計	172	458
特別損失		
固定資産除却損	574	108
固定資産売却損	-	0
投資有価証券評価損	995	32
貸倒引当金繰入額	27	-
賃貸先 生コン工場閉鎖損	-	1,829
その他	6	0
特別損失合計	1,603	1,970
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	1,869	687
法人税、住民税及び事業税	373	157
法人税等調整額	514	311
法人税等合計	888	153
少数株主利益又は少数株主損失()	28	19
四半期純利益又は四半期純損失()	952	514

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位 : 百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 ()	2,748	1,322
減価償却費	14,988	15,263
減損損失	68	12
賃貸先 生コン工場閉鎖損	-	1,352
のれん償却額	103	122
貸倒引当金の増減額 (は減少)	29	6
受取利息及び受取配当金	1,327	679
支払利息	1,651	1,628
為替差損益 (は益)	186	91
持分法による投資損益 (は益)	6	5
有形固定資産売却損益 (は益)	179	220
売上債権の増減額 (は増加)	4,808	1,712
たな卸資産の増減額 (は増加)	3,931	2,850
仕入債務の増減額 (は減少)	970	5,613
その他	1,501	246
小計	11,996	14,940
利息及び配当金の受取額	1,309	668
利息の支払額	1,556	1,510
法人税等の支払額	1,843	996
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,905	13,102
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	16,636	15,833
固定資産の売却による収入	232	353
投資有価証券の取得による支出	218	295
投資有価証券の売却による収入	38	599
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	1,170
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	225
貸付けによる支出	506	2,304
貸付金の回収による収入	237	198
その他	69	349
投資活動によるキャッシュ・フロー	16,922	17,878
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (は減少)	1,923	189
長期借入れによる収入	10,938	9,854
長期借入金の返済による支出	3,206	4,257
社債の発行による収入	-	5,000
社債の償還による支出	5,000	10,000
自己株式の売却による収入	41	2
自己株式の取得による支出	232	14
配当金の支払額	2,295	833
少数株主への配当金の支払額	8	6
その他	40	42
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,120	106

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年12月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	13
現金及び現金同等物の増減額 (は減少)	4,896	4,895
現金及び現金同等物の期首残高	22,825	25,988
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,929	21,092

(訂正後)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	2,748	1,378
減価償却費	14,988	15,263
減損損失	68	12
賃貸先 生コン工場閉鎖損	-	1,352
のれん償却額	103	122
貸倒引当金の増減額(は減少)	29	6
受取利息及び受取配当金	1,327	679
支払利息	1,651	1,628
為替差損益(は益)	186	91
持分法による投資損益(は益)	6	5
有形固定資産売却損益(は益)	179	220
売上債権の増減額(は増加)	4,808	1,786
たな卸資産の増減額(は増加)	3,931	2,835
仕入債務の増減額(は減少)	970	5,613
その他	1,501	248
小計	11,996	14,940
利息及び配当金の受取額	1,309	668
利息の支払額	1,556	1,510
法人税等の支払額	1,843	996
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,905	13,102
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	16,636	15,833
固定資産の売却による収入	232	353
投資有価証券の取得による支出	218	295
投資有価証券の売却による収入	38	599
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	1,170
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	225
貸付けによる支出	506	2,304
貸付金の回収による収入	237	198
その他	69	349
投資活動によるキャッシュ・フロー	16,922	17,878
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	1,923	189
長期借入れによる収入	10,938	9,854
長期借入金の返済による支出	3,206	4,257
社債の発行による収入	-	5,000
社債の償還による支出	5,000	10,000
自己株式の売却による収入	41	2
自己株式の取得による支出	232	14
配当金の支払額	2,295	833
少数株主への配当金の支払額	8	6
その他	40	42
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,120	106

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年12月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	13
現金及び現金同等物の増減額 (は減少)	4,896	4,895
現金及び現金同等物の期首残高	22,825	25,988
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,929	21,092

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

(訂正前)

前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
販売費及び一般管理費のうち主なものは次の通りである。	販売費及び一般管理費のうち主なものは次の通りである。
販売諸掛 8,195百万円	販売諸掛 6,818百万円
給与、賞与 5,773	給与、賞与 5,135
賞与引当金繰入額 525	賞与引当金繰入額 1,260
退職給付引当金繰入額 414	退職給付引当金繰入額 601

前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
販売費及び一般管理費のうち主なものは次の通りである。	販売費及び一般管理費のうち主なものは次の通りである。
販売諸掛 2,744百万円	販売諸掛 2,532百万円
給与、賞与 1,531	給与、賞与 1,752
賞与引当金繰入額 525	賞与引当金繰入額 334
退職給付引当金繰入額 137	退職給付引当金繰入額 271

(訂正後)

前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
販売費及び一般管理費のうち主なものは次の通りである。	販売費及び一般管理費のうち主なものは次の通りである。
販売諸掛 8,195百万円	販売諸掛 6,857百万円
給与、賞与 5,773	給与、賞与 5,135
賞与引当金繰入額 525	賞与引当金繰入額 1,260
退職給付引当金繰入額 414	退職給付引当金繰入額 601

前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
販売費及び一般管理費のうち主なものは次の通りである。	販売費及び一般管理費のうち主なものは次の通りである。
販売諸掛 2,744百万円	販売諸掛 2,542百万円
給与、賞与 1,531	給与、賞与 1,752
賞与引当金繰入額 525	賞与引当金繰入額 334
退職給付引当金繰入額 137	退職給付引当金繰入額 271

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結会計期間(自平成21年10月1日至平成21年12月31日)

(訂正前)

	セメント (百万円)	鉱産品 (百万円)	建材 (百万円)	光電子・新 材料 (百万円)	不動産・そ の他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	40,870	2,011	2,958	2,242	1,388	49,471	-	49,471
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	793	963	907	3	819	3,486	3,486	-
計	41,664	2,974	3,865	2,245	2,207	52,957	3,486	49,471
営業利益又は営業損失 ()	1,364	15	3	362	268	1,250	16	1,234

(訂正後)

	セメント (百万円)	鉱産品 (百万円)	建材 (百万円)	光電子・新 材料 (百万円)	不動産・そ の他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	40,870	2,011	2,958	2,177	1,388	49,406	-	49,406
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	793	963	907	3	819	3,486	3,486	-
計	41,664	2,974	3,865	2,180	2,207	52,892	3,486	49,406
営業利益又は営業損失 ()	1,360	15	4	371	268	1,237	16	1,221

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

（訂正前）

	セメント （百万円）	鉱産品 （百万円）	建材 （百万円）	光電子・新 材料 （百万円）	不動産・そ の他 （百万円）	計 （百万円）	消去又は全 社 （百万円）	連結 （百万円）
売上高及び営業損益								
売上高								
（1）外部顧客に対する売上高	116,996	5,632	8,692	9,670	4,157	145,148	-	145,148
（2）セグメント間の内部売上高又は振替高	2,221	2,765	2,052	6	3,553	10,598	10,598	-
計	119,218	8,398	10,744	9,676	7,710	155,747	10,598	145,148
営業利益又は営業損失 （ ）	2,079	220	37	890	913	1,844	16	1,828

（訂正後）

	セメント （百万円）	鉱産品 （百万円）	建材 （百万円）	光電子・新 材料 （百万円）	不動産・そ の他 （百万円）	計 （百万円）	消去又は全 社 （百万円）	連結 （百万円）
売上高及び営業損益								
売上高								
（1）外部顧客に対する売上高	116,996	5,632	8,692	9,598	4,157	145,077	-	145,077
（2）セグメント間の内部売上高又は振替高	2,221	2,765	2,052	6	3,553	10,598	10,598	-
計	119,218	8,398	10,744	9,604	7,710	155,675	10,598	145,077
営業利益又は営業損失 （ ）	2,074	220	37	941	913	1,788	16	1,772

(1株当たり情報)
(訂正前)

1. 1株当たり純資産額

当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
1株当たり純資産額 294.72円	1株当たり純資産額 288.62円

2. 1株当たり四半期純利益金額等

前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額 2.44円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していない。	1株当たり四半期純損失金額 () 2.09円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していない。

(注) 1株当たり四半期純利益又は四半期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりである。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 () (百万円)	1,019	871
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益又は四半期純損失 () (百万円)	1,019	871
期中平均株式数 (千株)	417,260	416,530

前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額 2.29円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していない。	1株当たり四半期純損失金額 () 1.22円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していない。

(注) 1株当たり四半期純利益又は四半期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりである。

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 () (百万円)	952	507
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益又は四半期純損失 () (百万円)	952	507
期中平均株式数 (千株)	416,735	416,512

(訂正後)

1. 1株当たり純資産額

当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
1株当たり純資産額 294.65円	1株当たり純資産額 288.62円

2. 1株当たり四半期純利益金額等

前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額 2.44円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していない。	1株当たり四半期純損失金額 () 2.17円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していない。

(注) 1株当たり四半期純利益又は四半期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりである。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 () (百万円)	1,019	903
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益又は四半期純損失 () (百万円)	1,019	903
期中平均株式数 (千株)	417,260	416,530

前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額 2.29円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していない。	1株当たり四半期純損失金額 () 1.23円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していない。

(注) 1株当たり四半期純利益又は四半期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりである。

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 () (百万円)	952	514
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益又は四半期純損失 () (百万円)	952	514
期中平均株式数 (千株)	416,735	416,512

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年 2 月 9 日

住友大阪セメント株式会社
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 吉田 高志 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 原口 清治 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 宮沢 琢 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている住友大阪セメント株式会社の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成21年10月1日から平成21年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年12月31日まで）に係る訂正報告書の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、住友大阪セメント株式会社及び連結子会社の平成21年12月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間の経営成績並びに第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項が、すべての重要な点において認められなかった。

追記情報

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき四半期連結財務諸表を訂正している。当監査法人は訂正後の四半期連結財務諸表について四半期レビューを行った。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

（注）1．上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管している。

2．四半期連結財務諸表の範囲にはX B R L データ自体は含まれていない。